

大会名称： 第54回関東中学校バスケットボール大会

開催場所： 船橋アリーナ

Aコート

試合区分： 2回戦

期 日： 8月8日

クォーター

草野 伸明 (東京)

開始時間： 12:10

1st 7分47

清水 倫人 (山梨)

終了時間： 13:49

2nd 7分47

倉持 雄一 (栃木)

高崎市立榛名中学校								○		所沢市立小手指中学校							
群馬								88		埼玉							
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F		
4		根岸 一斗	2		1			0	*	市山 流來	14		5	4			
5		矢島 愛琉	0					5		小関 龍吾	-						
6	*	櫻井 輝大	4		2		3	6		本橋 奏空	-						
7	*	小林 蒼大	11	3	1		4	8	*	仲野 潤	19		9	1	4		
8		民本 凌唯斗	-					11	*	洞内 漣音	30	2	11	2			
9		中曾根 楓真	0					12		小角 莉久	-						
10	*	田子 青樹	21	2	7	1	3	23	*	星野 真彪	5	1	1		4		
11	*	富澤 龍一郎	38	6	9	2	2	26		川野 愛翔	-						
12	*	富澤 悠誠	12		6		3	30		高橋 夏輝	-						
13		大川原 陽翔	0					33		谷田部 瑞穂	-						
14		堀口 晴輝	-					49		脇田 齊顕	-						
15		唐澤 陸叶	-					52		横手 日葵	-						
16		新井 蔵之助	-					86		葛西 悠月	-						
17		荻原 慶与	-					88		嶋 俊哉	-						
18		小澤 逞太	-					99	*	今川 剛	13	1	4	2	2		
コーチ 後藤 紘則								コーチ 中野 徳									
A・コーチ 浅井 素子								A・コーチ 渡部 奎人									
合計			88	11	26	3	15	合計			81	4	30	9	10		

S:スターター PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファール

2回戦、高崎市立榛名中学校（群馬県）対所沢市立小手指中学校（埼玉県）。榛名中の#12富澤悠、小手指中の#11洞内の1対1からの得点で試合がスタート。小手指中は、#11洞内、#0市山の1対1を中心にオフenseをするも、対する榛名中は#10田子、#12富澤悠のドライブに加え、#11富澤龍の3Pシュートを交えた攻撃でリードし、24-15で1Qを終える。
2Q、榛名中#11富澤龍の2連続3Pシュートでリードを広げる。一方の小手指中は、1Qの固さが抜け、#0市山、#8仲野、#11洞内のドライブ、インサイドプレーで得点を重ね、緊張感のある攻防が続き、前半を44-38で終える。
3Q、小手指中の#0市山の1対1、#11洞内の3Pで一時4点差まで追いつくも、#7小林、#10田子の3Pなどでリードを守る。
4Q、小手指中が粘りを見せ、一進一退の攻防が続く。小手指中がインサイド中心のオフenseで3点差まで追い上げを見せるも、榛名中は、#11富澤龍のドライブや#10田子の速攻、3Pなどテンポの良い攻撃で逆転を許さず、88-81で榛名中が接戦を制した。互いに一步も譲らない関東大会らしい好ゲームであった。

大会名称： 第54回関東中学校バスケットボール大会

開催場所： 船橋アリーナ

Bコート

試合区分： 2回戦

期 日： 8月8日

クルーチーフ

廣瀬 俊昭

(神奈川)

開始時間： 12:15

1st 7th 17

小原 宏太

(埼玉)

終了時間： 13:25

2nd 7th 17

湯浅 将悟

(千葉)

世田谷区立梅丘中学校								小山市立小山中学校							
東京								栃木							
○								●							
85								59							
28 -1st- 20								20 -2nd- 17							
20 -2nd- 17								22 -3rd- 14							
22 -3rd- 14								15 -4th- 8							
15 -4th- 8								-OT1-							
								-OT2-							
								-OT3-							
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	山田 楓太	10		5		2	4	*	田口 瑠聖	8		4		2
5	*	外山 蒼空	20	2	7		1	5	*	赤羽 佑星	14		6	2	
6		幸田 謙一郎	0					6	*	横山 龍聖	25	1	11		1
7		マクレー 琉来	4		2			7	*	岩瀬 宗士郎	8	2	1		2
8		福島 琉輝	0					8	*	青木 慶太郎	4		2		4
10		小林 祐大	0					9		蔦井 晴輝	-				
11		岩佐 琥太郎	0					10		渡邊 良	-				
13		鈴木 常玄	-					11		阪野 悠真	-				
16	*	小山 マテオ	14		7			12		佐藤 成太郎	-				
17		長谷川 光	0					13		永井 啓勢	-				
18		藤沢 宏太郎	-					14		神部 蒼真	-				
20	*	勇崎 陽太	9	2		3		15		石川 直太郎	-				
23	*	野呂田 桜輔	13	1	5		1	16		横山 叶聖	-				
24		副島 成央	4		2			17		青木 恵樹	-				
35		野村 勇人	11	3	1		3	18		鈴木 夏陽	-				
コーチ 染谷 久								コーチ 松本 宙尋							
A・コーチ 北村 隆一								A・コーチ 宇佐美 慎吾							
合計			85	8	29	3	7	合計			59	3	24	2	9

S:スターター PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファール

男子2回戦、梅丘対小山。両チームともハーフコートディフェンスからスタート。第1Q、梅丘は#5外山のドライブ、#16小山のゴール下シュートで立て続けに得点。小山は#6横山のアウトサイドシュート、#7岩瀬の3Pシュートで反撃。梅丘は#4山田のアウトサイドシュート、#20勇崎の3Pシュートで勢いに乗る。小山はタイムアウトを取り、#7岩瀬の3Pシュートとドライブ、#6の3Pシュートで流れを掴ませない。その後も一進一退の攻防が続くが、梅丘#5外山がブザービーターの3Pシュートを決め一気に会場が盛り上がる。

第2Q、梅丘#23野呂田の鋭いドライブ、#35野村の3Pシュート、#4山田アウトサイドシュートで得点を重ねる。小山は#5赤羽の巧みなドライブ、#4田口のドライブ、#6横山のアウトサイドシュートなどの得点で反撃。一時10点差以上もあった点差を6点差まで追いつける。終了間際、梅丘#20勇崎がチーム2本目の3Pシュートのブザービーターを決める。

第3Q、小山は#4田口のアリウープパスから#6横山が得点、#5赤羽と#6横山のドライブから得点し、反撃しに来る。対する梅丘は#5外山の対一と堅いディフェンスから得点を重ね、差を広げる。

第4Q、追いかける小山はオールコートプレスを仕掛け、3Pシュートから加点を試みるが梅丘#16小山がリバウンドを制し得点を許さない。梅丘は正確なパス回しから確実に得点を重ね、リズムを崩さずに勝ち切った。最後まで果敢に戦った小山の健闘も称えたい。

大会名称： 第54回関東中学校バスケットボール大会

開催場所： 船橋アリーナ

Gコート

試合区分： 2回戦

期 日： 8月8日

クルーチーフ

若林 哲

(埼玉)

開始時間： 12:10

1st 7PM 17

葭葉 智之

(千葉)

終了時間： 13:30

2nd 7PM 17

新生 寛侑

(千葉)

つくば市立高山中学校								北杜市立高根中学校							
茨城								山梨							
● 27								○ 80							
9 -1st- 22															
3 -2nd- 20															
10 -3rd- 25															
5 -4th- 13															
-OT1-															
-OT2-															
-OT3-															
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	砂長 健之介	5	1		2		4	*	清水 滋瑛	25	1	10	2	2
5	*	安田 旬太郎	9	1	3		1	5	*	山寺 諒也	9	1	3		2
6	*	谷口 聖永	9		4	1	3	6	*	古屋 啓人	8		3	2	3
7	*	市村 匠	4		2		5	7	*	畑山 朝日	26	2	9	2	1
8	*	青柳 佳志	0				5	8		横山 太陽	0				1
9		川村 悠人	0					9		國分 汰翔	0				1
10		小松 樹生	-					10	*	島 蒼晟	7	1	2		1
11		黒木 悠字	0					11		羽田 毅竜	3		1	1	1
12		荒井 朔	-					12		進藤 柊	2		1		
13		森 快士朗	-					13		興梠 快	0				
14		鈴木 琉生	-					14		小林 倅誠	0				
15		増田 優吾	-					15		白倉 聖七	-				
16		東郷 蓮	-					16		一木 琉唯	-				
			-					17		井出 結志	-				
			-					18		小林 琉偉	-				
コーチ 鈴木 昌幸								コーチ 荻野 健							
A・コーチ 吉葉 和人								A・コーチ 水川 葉月							
合計			27	2	9	3	14	合計			80	5	29	7	12

S:スターター PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファール

2回戦、つくば市立高山中学校（茨城県）対北杜市立高根中学校（山梨県）。両者ともハーフコートのマンツーマンでスタート。1Q、高山中は#6 谷口、#5 安田を中心にオフェンスを組み立てる。一方、高根中は#7 畑山のドライブイン、3Pで攻撃の流れをつかむと、オールコートマンツーマンを仕掛け、相手のミスを誘う。そのまま得点を重ねた高根中が13点リードし、1Qは9-17で終了。2Q、点差を詰めたい高山中だが、高根中の堅実なディフェンスを崩すことができず、シュートが1本も決まらない時間が長く続く。その間も高根中は#4 清水を中心に着実に得点を重ね、高根中が大量リードで前半終了。

3Q、高山中は#4 砂長、#5の3Pで応戦するが、高根中のトラップに捕まり思うように点差を縮めることができない。22-67と高根中リードで3Q終了。4Q、高山中は果敢に1対1を仕掛けるが最後まで高根中のディフェンスを崩すことができず試合終了。高根中の力が勝ったゲームだったが、高山中の粘りも称えたい。

大会名称： 第54回関東中学校バスケットボール大会

開催場所： 船橋アリーナ

Dコート

試合区分： 2回戦

期 日： 8月8日

クルーチーフ

阿久沢 尚夫 (群馬)

開始時間： 12:10

1st 7th 17

村上 翔 (埼玉)

終了時間： 13:35

2nd 7th 17

木村 勇 (茨城)

銚子市立第一中学校								横浜市立豊田中学校							
● 78								○ 83							
千葉								神奈川							
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
0	*	衣幡 愛樹	2		1		3	3	*	松本 蒼汰	15	1	5	2	3
4		江波戸 琉太	0					7		齋藤 吏彦	-				
5	*	神原 蒼甫	8		4		5	8		本村 拓士	-				
6	*	天野 碧斗	15	1	5	2	4	12	*	イヘツ グットラック チネドゥ	39		18	3	
7		中野 よいし	-					13		稲木 僚	-				
8	*	小原 大和	50	3	20	1	2	15	*	高橋 勇陸	23	2	7	3	4
10	*	岡田 篤宣	3	1			2	16		遠藤 惟人	0				
11		天野 龍紀	-					17	*	畠山 琉成	4		2		1
12		渡邊 翔太	-					18		滝吉 航	-				
16		奈村 悠人	-					19		松本 悠平	-				
24		石井 虹音	0				1	20		須藤 蓮	-				
27		椎名 昊	-					21		宮崎 光佑	-				
81		坂尾 風音	-					22		秋谷 逞斗	-				
			-					23		猪 怜音	-				
			-					24	*	金城 輝来	2			2	3
コーチ 加瀬 優								コーチ 岸 澄佳							
A・コーチ 野尻 孝								A・コーチ 黒田 みさき							
合計			78	5	30	3	17	合計			83	3	32	10	11

S:スターター PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファール

関東大会2回戦。銚子一中対豊田中の対戦はお互いにハーフコートのディフェンスからスタート。豊田中は#12 チネドゥや#15 高橋の高さを生かしたゴール下や激しいディフェンスからの速攻で順調に得点を重ねる。対する、銚子一中は#8 小原の華麗なジャンプシュートや#6 天野のバスケットカウントで反撃するも、ファウルトラブルにも苦しみ、15-26で第1Qを終える。
 第2Q、得意の速い展開に持ち込みたい銚子一中だが、豊田中#12のブロックに阻まれ思うように差を詰められない。豊田中はオフェンスリバウンドからの押し込みや#15と#3 松本の連続3Pシュートも決まり、リードを広げ前半を締めくくった。
 第3Q、銚子一中は#8がダブルクラッチやステップサイドのジャンプシュートなど難しいシュートを立て続けに沈め、このQだけで24得点の大活躍。しかし、豊田中も#15の力強いプレーで3連続でバスケットカウントを奪うなど、お互いに流れを譲らない展開となった。
 第4Qは、これ以上ファウルをしたくない銚子一中に対して、豊田中はインサイドを狙い、確実に得点を伸ばす。終盤、銚子一中はオールコートにディフェンスを変更し、残り1分12秒で銚子一中#6のインターセプトからの速攻で4点差まで追い上げる意地をみせた。これに対し、豊田中は#12のゴール下で最後まで堅実に得点し勝利した。迫力あるプレーで会場を盛り上げてくれた両チームに拍手を送りたい試合であった。